

教育文化会館事業部

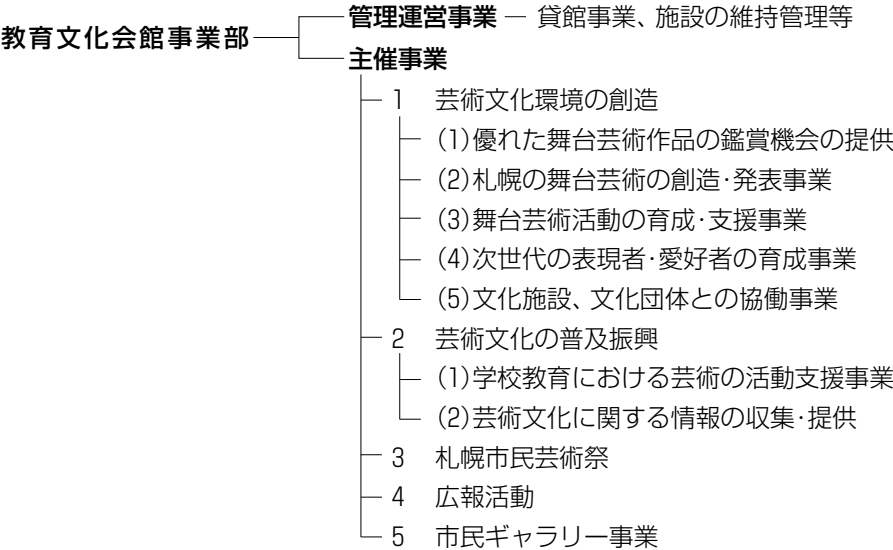


コミュニティダンスワークショップ発表公演
「しっぷまいろー／CIPMYLO」
平成30年2月25日（日）

教育文化会館事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系



管理運営事業

○各施設の利用状況

		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	85.0%	81.9%	78.3%
	利用料金収入	103,229,530円	88,528,940円	80,949,530円
小ホール	利用率	84.2%	82.1%	82.4%
	利用料金収入	29,132,300円	26,215,480円	24,889,000円
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	46,717,950円	43,989,640円	43,590,620円
利用料金収入合計		179,079,780円	158,734,060円	149,429,150円
総入場者数		659,451人	561,582人	481,727人
アウトリーチ	実施数	33件	13件	4件
	参加者数	1,494人	1,512人	285人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	86.8%	83.7%	84.8%
	観覧者数	137,082人	131,539人	140,699人
	利用料金収入	20,511,910円	19,522,320円	19,670,800円

※1 芸術文化を推進するための付帯事業に関する貸与を含む。

【参考】

平成27年度全国公立文化施設年間平均ホール稼働率

大ホール（1,000席以上）：58.3% 小ホール（500席未満）：70.0%

（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「平成28年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」）

1 優れた舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

主 催 事 業

芸術文化環境の創造

1 優れた舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

札幌市教育文化会館の有する舞台機構を最大限に活かし、先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演した。また、上演にあわせ舞台作品の理解を深めるためのセミナーを実施し鑑賞者層の拡大に努めた。

①札幌市教育文化会館開館40周年記念事業
松竹大歌舞伎

平成29年度（公社）全国公立文化施設協会主催東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を上演した。



期 日：平成29年7月6日（木） 開演 昼の部13:30
夜の部18:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
株式会社北海道新聞社、道新スポーツ、株式会
社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社

特別協力：株式会社テレビ北海道

協 力：株式会社道新サービスセンター オントナ事業部

出 演：中村芝翫、中村橋之助、中村福之助、中村梅玉、
中村歌六 ほか

演 目：「狸々」、「襲名披露 口上」、「熊谷陣屋」

入場料：全席指定

特等席10,000円（教文ホールメイト9,400円）、

一等席 9,000円（教文ホールメイト8,400円）、

二等席 8,000円、U-25席5,000円

入場者数：1,934人（昼の部 1,025人、夜の部 909人）

②札幌市教育文化会館開館40周年記念事業
人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な古典芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞して頂くことを目的として開催した。開催を通じて太夫、三味線、人形の三位一体で醸し出す文楽の素晴らしさを伝えた。



期 日：平成29年10月11日（水） 昼の部 開演13:30
夜の部 開演18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人文楽協会

共 催：株式会社北海道新聞社

出 演：太夫 豊竹呂太夫、三味線 鶴澤清治（人間国
宝）、人形桐竹勘十郎 ほか

演 目：昼の部 桂川連理柵

夜の部 曾根崎心中

入場料：全席指定 5,000円（教文ホールメイト4,500
円）、U-22割3,000円

入場者数：1,008人（昼の部 468人、夜の部 540人）

③札幌市教育文化会館開館40周年記念事業
伝統芸能文化創生プロジェクト金剛流能 松風一見留一

新規

京都を代表する金剛流能による「松風一見留一」を、屋根付き能舞台を使い上演した。公演前には講師による作品解説を行った。



期 日：平成29年11月8日（水） 開演19:00

教育文化会館事業部

主催事業

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

共 催：株式会社北海道新聞社

企画制作：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス（京都芸術センター）

出 演：豊嶋晃嗣（金剛流シテ方）、金剛龍謹（金剛流シテ方）、成田達志（幸流小鼓方）、江崎欽次朗（福王流ワキ方） ほか

演 目：松風－見留－

入場料：全席指定 4,000円（教文ホールメイト3,500円）、U-22席2,000円

入場者数：703人

④札幌市教育文化会館開館40周年記念事業

野村万作萬斎狂言会

新規

狂言師・野村万作と野村萬斎を招いた狂言公演を屋根付き能舞台で行った。



期 日：平成29年11月9日（木） 開演18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

共 催：株式会社北海道新聞社

出 演：野村万作、野村萬斎 ほか

演 目：悪太郎、奈須与市語、茸

入場料：全席指定 6,000円（教文ホールメイト5,500円）、U-22席3,000円

入場者数：968人

【小学生向け狂言セミナー】

新規

万作の会の若手演者による小学生向け狂言セミナーを屋根付き能舞台で行った。講師による解説や「柿山伏」の上演、各校の代表児童が能舞台に上がり狂言の基本的な動作の体験を行う内容とした。



期 日：平成29年11月9日（木） 13:40～15:00

会 場：大ホール

出 演：岡聡史、内藤連、中村修一

演 目：柿山伏

入場料：無料

講 師：月崎晴夫

入場者数：806人

⑤札幌市教育文化会館開館40周年記念事業

音楽劇「三文オペラ」

新規

ドイツの劇作家B. ブレヒトの戯曲作品を若手演出家・谷賢一、音楽監督にドレスコーズの志磨遼平を迎え、新しい解釈で三文オペラを上演した。



撮影：岡千里

期 日：平成30年2月10日（土） 開演17:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
札幌市

共 催：株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道

後 援：札幌市教育委員会、一般財団法人北海道公立学校教職員互助会

企画制作：KAAT神奈川芸術劇場（公益財団法人神奈川芸術文化財団）

特別協力：札幌テレビ放送株式会社、センチュリーロイヤ

ルホテル（札幌国際観光株式会社）

作：ベルトルト・ブレヒト

音楽：クルト・ヴァイル

演出・上演台本：谷賢一

音楽監督：志磨遼平（ドレスコース）

出演：松岡充、吉本実憂、峯岸みなみ、貴城けい、
村岡希美、高橋和也、白井晃 ほか

入場料：全席指定

S席：6,000円（教文ホールメイト5,500円）

A席：4,500円（教文ホールメイト4,000円）

機材開放席：6,000円（教文ホールメイト5,500円）

P席：2,000円

S席（U-25）：3,000円

A席（U-25）：2,000円

入場者数：944人

2 札幌の舞台芸術の創造・発表事業

札幌独自の舞台芸術作品を創造し、普及・振興するための事業を企画、実施した。継続して実施することにより地元への普及振興を図るとともに人材の育成に繋がった。地元の舞台関係者、アーティストの技術向上のためのセミナー等も実施した。

①教文演劇フェスティバル2017

札幌の演劇の振興と市民への普及を目的とし、地元演劇関係者と協力し、「教文短編演劇祭」、演劇ワークショップを開催した。

期 日：平成29年7月22日（土）～8月27日（日）

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

教文演劇フェスティバル事務局

協 力：日本劇作家協会北海道支部

会 場：小ホール、練習室A、練習室B

【ワークショップ】

初心者を受けても楽しい短編戯曲ワークショップ

期 日：平成29年7月22日（土）、8月5日（土）、27日（日）

14:00～19:00

会 場：練習室A、練習室B

講 師：清水友陽、日本劇作家協会北海道支部

受講料：2,000円（3日間分）

受講者数：5人

【教文短編演劇祭】

台本審査で選ばれた8組と、昨年度のチャンピオンチームの計9組が、20分以内の創作短編演劇を上演し、来場者と審査員の投票によって優勝者を決定した。優勝者の「星くずロンリネス」には賞金10万円が与えられた。



期 日：予選Aブロック 平成29年8月12日（土） ①開演14:00

予選Bブロック 8月12日（土） ②開演18:00

決 勝 8月13日（日） 開演14:00

教育文化会館事業部

主催事業

会 場：小ホール

出演・演目：

- 予選A（12日） 劇団ジプシー「永遠の10」（札幌）
げき工房えこボット「えんとつとおつきさま」（札幌）
イチニノ「誤差」（茨城）
Gフランケン「アフター10」（札幌）
予選B（12日） おでん組「ケジメ〜青春に逃げ道なし」（札幌）
星くずロンリネス「言いにくいコトは、」（札幌）
楽園王「延長戦ガール」（札幌）
アキバコ「10 Years After」（函館）
決勝（13日） Gフランケン「アフター10」（札幌）
星くずロンリネス「言いにくいコトは、」（札幌）
アキバコ「10 Years After」（函館）
東海連合「怪盗パン」（劇作家協会東海支部）

審査員：赤澤ムック（劇作家・演出家・女優）

カジタシノブ（ELEVEN NINESゼネラルマネージャー／札幌国際芸術祭2017コーディネーター）
南参（脚本家・演出家・yhs代表）

入場料：全席自由

予選前売1,000円

予選当日1,200円

決勝前売1,600円（教文ホールメイト1,100円）

決勝当日1,800円（教文ホールメイト1,300円）

入場者数：516人（12日①158人 ②226人、13日132人）

【教文短編演劇祭2016優勝記念公演】

即興演劇バトル「THE SAN-DAI」北海道

期 日：平成30年3月16日（金） 開演18:30

会 場：小ホール

主 催：日本劇作家協会北海道支部 中内こもる、THE
SAN-DAI事務局、札幌市教育文化会館（札幌市
芸術文化財団）、教文演劇フェスティバル事務
局

協 力：天野順一郎（劇団「放電家族」／どっかんプロ）

作・演出：東海連合

出 演：東海連合 ほか

入場料：全席自由 前売 2,000円

当日 2,200円

学生 1,000円（前売・当日券同額）

入場者数：50人

②札幌市教育文化会館開館40周年記念事業 教文40周年まつり

新規

開館40周年を記念し、市内で活躍する札幌オペラシン
ガーズによるコンサートや、さっぽろ人形浄瑠璃芝居あ
しり座による子どもから大人まで楽しめる企画を開催
した。

期 日：平成29年7月23日（日）

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

入場料：全席自由 無料（要整理券）

【公演】

（1）ママと子どものはじめての音楽会



期 日：平成29年7月23日（日） 開演11:00

会 場：小ホール

出 演：札幌オペラシンガーズ

入場者数：178人

（2）さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演



期 日：平成29年7月23日（日） 開演13:30

会 場：小ホール

出 演：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座

入場者数：220人

③さっぽろオペラ祭2017

地元のオペラ団体と協力し、ホールでのオペラ公演をはじめとして、ワンコインコンサート、セミナーなど幅広い事業を行い、オペラの普及に努めた。

期 日：平成29年9月16日（土）～平成30年1月8日（月・祝）

会 場：小ホール、研修室403

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

【オペラ公演】

（1）「不思議の国のアリス」



期 日：平成29年11月23日（木・祝） ①開演14:00

②開演18:30

平成29年11月24日（金） 開演18:30

会 場：小ホール

原 作：ルイス・キャロル

作 曲：木下牧子

台 本：高橋英郎、木下牧子

指 揮：鎌倉亮太

演 出：齊藤雅彰

出 演：北海道二期会

入場料：A席5,000円（子ども3,500円）

B席4,500円（子ども3,000円）

入場者数：862人（23日①294人 ②291人、24日277人）

（2）「おこんじょうり」、「あまんじゃくとうりこひめ」



期 日：平成30年1月7日（日） 開演15:00

1月8日（月・祝） 開演15:00

会 場：小ホール

作 曲：林光

指 揮：河本洋一

演 出：三浦安浩

出 演：LCアルモーニカ

入場料：指定席 4,000円

自由席 3,000円

子ども券（小・中学生） 2,000円

入場者数：467人（7日247人、8日220人）

【モーニングコンサート】

accieの「ヘンゼルとグレーテル」～おかしな国のコンサート～



期 日：平成29年9月16日（土） 開演10:00

会 場：小ホール

出 演：accie

演 出：櫻井幸絵（劇団千年王國）

プログラム：フンパーディンク作曲オペラ「ヘンゼルとグレーテル」

入場料：全席自由 500円

入場者数：336人

【セミナー】

教文舞台美術セミナー～地域の舞台美術を考える～



期 日：平成29年10月8日（日）、9日（月・祝）

14:00～17:00

会 場：研修室403

講 師：堀尾幸男（舞台美術家）

教育文化会館事業部

主催事業

ゲスト：伊藤久幸（市民交流プラザ舞台技術担当部長） ほか

入場料：一般1,500円、学生1,000円

受講者数：115人（8日56人、9日59人）

④演劇ワークショップファシリテーター養成講座

新規

ワークショップファシリテーター養成講座として、世田谷パブリックシアターより講師を招き、ファシリテーターの役割についての説明や小学生向け演劇ワークショップの実践体験を通じて、ワークショップファシリテーターについて学ぶ機会を創出した。

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企画協力：世田谷パブリックシアター（公益財団法人せたがや文化財団）

助 成：一般財団法人地域創造

【演劇ワークショップファシリテーター養成体験講座】

期 日：平成29年8月3日（木） 14:00～17:00

4日（金） 10:00～20:00

5日（土） 10:00～17:30

会 場：8月3日 練習室A、8月4・5日 研修室401

入場料：研修生1,000円、聴講生500円（各3日分）

講 師：すずきこーた（世田谷パブリックシアターワークショップファシリテーター）、恵志美奈子（世田谷パブリックシアター劇場部企画制作担当）

入場者数：13人（研修生6人、聴講生7人）

【子ども演劇ワークショップ「冒険の島～演劇で旅に出よう～」】

期 日：平成29年8月4日（金） 10:00～16:00

5日（土） 10:00～15:00

会 場：研修室401

入場料：無料

講 師：すずきこーた（世田谷パブリックシアターワークショップファシリテーター）、養成体験講座受講生

入場者数：16人

⑤子育て支援オペラコンサート

ママと子どもの初めての音楽会—こんにちは！オペラー

小さい子どもがいる家族も音楽やオペラに気軽に親しんでもらうことを目的に、未就学児も入場可能なコンサートを開催した。

期 日：平成29年8月26日（土） 13:30～14:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：札幌オペラシンガーズ

プログラム：踊り明かそう、手のひらを太陽に ほか

入場料：500円

入場者数：266人

3 舞台芸術活動の育成・支援事業

舞台芸術を体験することにより参加者に感動を与え、新たな出会いと創造の場となるワークショップや体験講座を、初心者から経験者、指導者など、さまざまな対象別に企画・実施した。

①教文13丁目笑劇一座

一般公募の市民によって構成された喜劇団の活動の支援を継続する。市内各所や高齢者施設などで無料ライブやお笑い出張公演を行い、市民が中心となって笑いの輪を広げる活動を行った。

期 日：平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）

会 場：練習室 ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

教文13丁目笑劇一座

参加者数：10人

【公演】

札幌市教育文化会館開館40周年記念事業

教文13丁目笑劇一座10周年記念第10回公演

「おつむTEN10TEN10～子供のように笑おうよ！」

期 日：平成30年1月20日（土）

昼の部 第1部 開演12:30

第2部 開演13:20

第3部 開演14:30

夜の部 第1部 開演17:30

第2部 開演18:20

第3部 開演19:30

主 催：教文13丁目笑劇一座

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

会 場：小ホール

入場料：全席自由 一般2,000円（教文ホールメイト1,600円）、学生1,000円

※未就学児童は無料

入場者数：365人（昼の部 203人 夜の部 162人）

【出張公演】

市民ギャラリー35周年記念公演

期 日：平成29年5月14日（日） ①第一部13:00～14:45

②第二部15:00～17:10

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
ギャラリーハイツ町内会

後 援：公益財団法人札幌視聴覚障害者福祉協会

会 場：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：202人（①82人 ②120人）

【アウトリーチ】

（1）ケアハウス雅（真栄）

期 日：平成29年9月18日（月・祝） ①12:00～12:30

②13:00～13:30

参加料：無料

参加者数：55人

（2）ツクイ札幌豊平

期 日：平成29年9月19日（火） 14:30～15:30

参加料：無料

参加者数：30人

（3）シャローム川沿

期 日：平成29年12月23日（土・祝） 14:00～15:00

参加料：無料

参加者数：35人

（4）アプラ高石（大阪府）

期 日：平成30年3月24日（土） ①14:00～15:30

②17:00～18:30

参加料：無料

参加者数：165人

②コミュニティダンスワークショップ

2010年より継続してきた主催事業である「コミュニティダンス」を発展させたクリエイション（上演）に向けた取組みを行う。ダンサーが高齢者等の身体や声と共演するための手法を体験する。

期 日：平成29年8月29日（火）～平成30年2月24日（土）

会 場：リハーサル室、小ホール ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企画協力：京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）

参加者数：17人

【発表公演】

コミュニティダンスワークショップ発表公演

「しっぽまいろー／CIPMYLO」



期 日：平成30年2月25日（日） 開演18:00

会 場：小ホール

構成・演出・振付：砂連尾理（振付家・ダンサー）

共同振付：櫻井ヒロ（振付家・ダンサー）、河野千晶（振付家・ダンサー）

音 楽：小山彰太、石田幹雄、横山祐太

舞台美術：木木木人（国松希根太、小助川裕康）

出 演：ワークショップ参加者、砂連尾理、櫻井ヒロ、
河野千晶

入場料：全席自由 1,000円

入場者数：145人

教育文化会館事業部

主催事業

4 次世代の表現者・愛好者の育成事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成する。子どもや若者をはじめとする市民を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップとその成果発表公演を実施した。

①夏休み子ども体験喜劇

新規

放送作家・砂川一茂を講師に招き、小学生から高校生を対象にした笑いの基本的なテクニックと喜劇の面白さ、チームワークづくりを体験するワークショップを行った。



期 日：平成29年7月27日（木）、28日（金）、29日（土）

13:30～15:30

会 場：研修室302、402 ほか

講 師：砂川一茂（放送作家）

受講料：1,000円

受講者数：23人

②札幌市教育文化会館開館40周年記念事業 文楽セミナー わかればもっとおもしろい文楽の世界

新規

人形浄瑠璃文楽座の技芸員が「文楽」の魅力を分かりやすく解説し、市民に伝統芸能をより身近に感じてもらうことを目的に開催した。



期 日：平成29年5月5日（金・祝） 開演14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企 画：関西舞台芸術研究所

協 力：関西舞台株式会社

助 成：芸術文化振興基金（独立行政法人日本芸術文化振興会）

出 演：吉田和生、豊竹希太夫、鶴澤清丈、吉田玉佳、吉田玉誉、吉田和馬、吉田玉延、吉田和登（以上、人形浄瑠璃文楽座）

演 目：「傾城阿波の鳴門」

入場料：全席自由 3,000円（教文ホールメイト2,500円）、U-22割1,500円

入場者数：277人

③子ども演劇ワークショップ～発表公演 「ローリング・ストーン」

公募による子どもから、地元劇団員の大人までの出演者がワークショップ、配役オーディションを経て演劇を制作し、発表公演を行った。



期 日：平成29年9月30日（土）～平成30年3月25日（日）

会 場：小ホール ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企画制作：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、yhs

受講料：5,000円

受講者数：20人

【ワークショップ】

子ども演劇ワークショップ+発表公演参加者募集

期 日：平成29年9月30日（土）、10月1日（日）、8日（日）、9日（月・祝） 10:00～15:00

会 場：研修室302・401

講 師：南参（yhs）

受講料：1,000円

参加者数：20人

【公演】

ワークショップ発表公演「ローリング・ストーン」

期 日：平成30年3月25日（日） 開演13:30

会 場：小ホール

作：野田秀樹

潤色・演出：南参（yhs）

講 師：南参、櫻井保一（yhs）、小林エレキ（同） ほか

出 演：ワークショップ受講生、櫻井保一（yhs）、最上
怜香（同）、小林エレキ（同）、青木玖璃子
（同）、佐藤杜花（同）、曾我夕子（同）、梅原た
くと（ELEVEN NINES）

入場料：全席自由 1,500円、中学生以下1,000円

入場者数：230人

④小学生のための能楽入門ワークショップ

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方
宝生流の能楽師・小倉健太郎を講師に招き、小学校3年
生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能
楽の謡と仕舞を体験するワークショップを実施した。



期 日：平成29年7月31日（月）、8月1日（火）
13:30～15:30

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

講 師：小倉健太郎（宝生流シテ方）

協 力：札幌宝生会

受講料：1,000円（2日分）

参加者数：15人

5 文化施設、文化団体との協働事業

①能楽鑑賞のひとつき

札幌の能楽愛好団体による能の発表会を屋根付き能
舞台で行った。



期 日：平成29年12月23日（土・祝） 開演13:30

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

会 場：大ホール

出 演：札幌能楽会

演 目：能「放下僧」、「吉野天人」、「唐船」 ほか

入場料：1,500円

※小・中・高校生無料

入場者数：340人

②人形劇フェスティバル2018 さっぽろ冬の祭典

人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌に
おける人形劇の普及、発展のため、市内の人形劇サークル
合同による大作の上演のほか、人形の展示を実施した。



会 場：小ホール、ギャラリー

主 催：札幌人形劇協議会

教育文化会館事業部

主催事業

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
後 援：札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会 ほか

【公演】

期 日：平成30年2月17日（土）、18日（日）
各日①開演11:00 ②開演14:00
会 場：小ホール
演 目：きつねとぶどう、長ぐつをはいたネコ
入場料：全席自由（3歳以上）前売1,200円（当日1,500円）
ペア券2,000円（予約のみ）、
団体割引（10人以上）1,000円
入場者数：692人（17日①190人 ②137人、18日①206人 ②159人）

【ひだのかな代 原画展と冬の祭典人形展】

ひだのかな代の絵本原画や過去の人形劇フェスティバル冬の祭典より、登場した人形を展示した。
期 日：平成30年2月17日（土）、18日（日）10:00～16:00
会 場：ギャラリー
入場料：無料
入場者数：229人（17日87人、18日142人）

③第59回子供舞踊祭 Junior Dance Festival

市内の子供と指導者の育成と成果発表の場として開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。3歳から中学3年までの男女265人が出演した。
期 日：平成30年3月29日（木）開演18:00
会 場：大ホール
主 催：札幌洋舞連盟
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
入場料：1,800円
入場者数：1,100人

④演劇シーズン2018ー冬ー

新規

札幌演劇シーズン2018ー冬ーのプログラムの一つとして札幌の劇団である弦巻楽団による公演を7公演行った。

期 日：平成30年2月7日（水）開演19:00
2月8日（木）開演19:00
2月9日（金）開演14:00
2月10日（土）開演14:00
2月11日（日・祝）①開演14:00
②開演18:00
2月12日（月・休）開演14:00
会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
札幌演劇シーズン実行委員会、演劇創造都市札幌プロジェクト、公益財団法人北海道演劇財団、
NPO法人コンカリーニョ、札幌市、公益財団法人北海道文化財団、北海道立道民活動センター
（道民活動振興センター）

作・演出：弦巻啓太（弦巻楽団代表・脚本家・演出家）
出 演：永井秀樹（青年団）、岩杉夏（ディリバレー・ダイバーズ）、小林なるみ（劇団回帰線）、柴田知佳、遠藤洋平
入場料：全席自由 一般3,000円、学生1,500円
来場者数：1,306人（7日187名、8日143名、9日175名、
10日236名、11日①217名 ②142名、12日206名）

1 学校教育における芸術文化活動の支援

芸術文化の普及振興

1 学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

①第35回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援した。

期 日：平成30年2月4日（日） 午前の部 開演10:30
午後の部 開演13:30

会 場：大ホール、リハーサル室A・B、練習室A・B

入場料：無料

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

協 賛：札幌市教育協会

後 援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、北海道音楽教育連盟

出演者数：1,500人

来場者数：1,000人

②第69回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓、リコーダーの演奏をおこなった。

出演校数：合唱7校、吹奏楽12校、和太鼓1校、リコーダー1校

期 日：平成29年10月22日（日） 開演10:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校長会、札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱教育研究会 ほか

出演者数：586人

入場料：無料

入場者数：800人

③第63回高文連石狩支部合同演奏会

高文連石狩支部加盟の89校が合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門で日頃の成果を発表した。

全北海道大会推薦校

合唱部門：札幌南高等学校、札幌旭丘高等学校

吹奏楽部門：札幌山の手高等学校、札幌日本大学高等学校、石狩翔陽高等学校、北広島高等学校

器楽管弦楽部門：札幌光星高等学校

日本音楽部門：札幌龍谷学園高等学校

期 日：平成29年6月15日（木） 開演11:00

6月16日（金） 開演11:00

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：石狩管内87校（3,115人）

入場料：400円

入場者数：2,268人

④札幌市中文連演劇ワークショップ2017

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：平成29年5月13日（土） 13:15～17:00

会 場：小ホール、リハーサル室A・B、練習室A・B

主 催：札幌市中文連演劇専門委員会

札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、公益財団法人北海道教育文化協会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）、櫻井ヒロ（振付家・ダンサー）、櫻井幸絵（劇団千年王國）、清水友陽（劇団清水企画）、明逸人（ELEVEN NINES）、弦巻啓太（弦巻楽団）

参加料：無料

参加者数：320人

⑤第32回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を開催した。3日間にわたり市内中学11校の演劇部が日頃の成果を発表した。

期 日：平成29年7月31日（月）～8月2日（水）

会 場：小ホール、リハーサル室A・B、練習室A・B

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、

公益財団法人北海道教育文化協会

出演者：300人

入場料：無料

入場者数：3,800人

教育文化会館事業部

主催事業

⑥第67回高文連石狩支部高校演劇発表大会

各加盟校が60分以内的一幕劇を発表し、最優秀・優秀・優良・努力各賞、および創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選定した。

最優秀校：札幌山の手高等学校、北海道札幌啓北商業高等学校、北海道大麻高等学校、北海道札幌西高等学校、札幌北斗高等学校、北海道札幌藻岩高等学校

創作脚本賞：興水麻衣（北海道札幌北陵高等学校2年）

舞台技術賞：高橋菜月（北海道札幌平岡高等学校3年）

期 日：平成29年9月29日（金）～10月5日（木）

会 場：小ホール、研修室401

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者：550人

入場料：300円

入場者数：3,150人

⑦第12回北海道中学生演劇発表大会

道内6地区の代表校7校が公演し、最優秀校1校、優秀校2校を決定した。

最優秀校：札幌市立札幌北中学校

優秀校：帯広市立第四中学校・登別明日中等教育学校

期 日：平成29年11月25日（土） 開演13:45

11月26日（日） 開演9:30

会 場：小ホール

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、公益財団法人北海道文化財団

協 賛：北海道銀行、北洋銀行

後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、十勝中学校文化連盟、公益財団法人道銀文化財団

出演者：150人（7校）

入場料：無料

入場者数：1,400人

2 芸術文化に関する情報の収集・提供

①公立文化施設等とのネットワーク

- ・公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
- ・財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- ・札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」の舞台芸術部門に参加した。

②専門家集団との交流やメディアの活用

- ・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- ・主催事業の広報ではSNSやwebを活用し、提供の幅をひろげ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。

③アンケートの実施

- ・主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査することでニーズを把握し、事業結果を測定することで事業運営に反映させた。

札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため、10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者124名による実行委員・監事及び10部会の委員で実行委員会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、毎年3万人近い市民が参加している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、平成29年度は11団体29個人を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業）

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台

芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し、「札幌市民劇場」として開催した。採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期 日：平成29年4月～平成30年3月
会 場：札幌市内各会場
主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
公演数：23団体、4個人 計27公演（協賛事業1公演含む）
出演者数：計894人
入場者数：計11,359人

＜平成29年度札幌市民劇場公演一覧＞

公演 No.	公 演 名	分 野	開 催 日	会 場
1399	堅田会50周年記念離子演奏会	伝統芸能	5月21日（日） 11:00	札幌市教育文化会館（小）
1400	北海道打楽器協会創立10周年記念・北海道打楽器フェスティバル2017	音楽	5月21日（日） 15:30	ちえりあホール
1401	30周年記念・長唄紀風会	伝統芸能	5月27日（土） 10:45	札幌市教育文化会館（小）
1402	レ・ボムボム第3回公演「五大元素 日本の色彩」	音楽	6月5日（月） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1403	ノルト・シンフォニカー創立10周年記念第14回定期演奏会	音楽	6月11日（日） 13:30	ちえりあホール
1404	スウィングハート・ジャズ・オーケストラ結成30周年記念コンサート	音楽	7月1日（土） 18:00	共済ホール
1405	札幌市東区文化団体協議会創立40周年記念・東区邦舞会第30回記念邦舞まつり	伝統芸能	7月2日（日） 10:30	札幌サンブラザコンサートホール
1406	第7回本田園子ソプラノリサイタル	音楽	7月7日（金） 18:30	ザ・ルーテルホール
1407	座・れら第13回公演『アンネの日記』	演劇	11月2日（木） 19:30 11月3日（金・祝） 11:00、15:30 11月4日（土） 11:00、15:30	札幌市こともの劇場やまびこ座
1408	赤川智保モダンバレエスタジオ30周年記念公演「E・MI・SHI ～はるかなる時空を超えて～」	舞踊	7月29日（土） 18:00	札幌市教育文化会館（大）
1409	Duo Rosaと仲間たち第10回記念コンサート	音楽	8月25日（金） 18:30	札幌コンサートホール（小）
1410	演劇「八月の鯨」	演劇	8月25日（金） 13:30、18:30 8月26日（土） 13:30、18:30 8月27日（日） 13:30	生活支援型文化施設 コンカリーニョ
1411	四代目家元若柳旭甫師範45周年日本舞踊公演	伝統芸能	9月30日（土） 10:30	札幌市教育文化会館（大）
1412	アンサンブル・エルヴェ第12回演奏会	音楽	10月23日（月） 19:00	ふきのとうホール
1413	服部麻実ソプラノ・リサイタルⅦ～ロシアの夕べ～	音楽	10月6日（金） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1414	混声合唱団響友会第67回研究発表会 創立70周年記念演奏会	音楽	10月9日（月・祝） 13:30	札幌市教育文化会館（大）
1415	影山裕子ピアノリサイタル	音楽	10月10日（火） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1416	佐藤洋一ギタリストとして30年目のリサイタル	音楽	11月11日（土） 17:00	ザ・ルーテルホール
1417	中田友紀・浅井智子デュオリサイタル	音楽	11月12日（日） 13:30	札幌コンサートホール（小）
1418	CHOR AION第35回演奏会	音楽	11月18日（土） 15:00	札幌サンブラザコンサートホール
1419	yhs結成20周年記念公演「白浪っ！」	演劇	11月29日（水） 19:30 11月30日（木） 19:30 12月1日（金） 19:30 12月2日（土） 14:00、19:00 12月3日（日） 14:00	生活支援型文化施設 コンカリーニョ
1420	第15回ソングラコンサート「北海道に伝えるリストの系譜」～F.リスト全曲演奏シリーズvol.5 ＜新年のカンパネラ＞	音楽	1月6日（土） 13:30	札幌サンブラザコンサートホール
1421	札幌プラスバンド 第30回定期演奏会	音楽	2月25日（日） 16:00	札幌コンサートホール（大）
1422	木管五重奏ウィンドアンサンブル・ボロゴ 第10回定期公演	音楽	3月3日（土） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1423	宮の森アルテ・ムジクス 第21回定期演奏会	音楽	3月4日（日） 13:00	札幌コンサートホール（小）
1425	岡本孝慈・恵里ピアノデュオリサイタル	音楽	3月23日（金） 19:00	ザ・ルーテルホール
協賛 事業	創立75周年記念札幌放送合唱団第67回定期演奏会	音楽	11月23日（木・祝） 18:30	札幌コンサートホール（大）

※1 平成30年1～3月開催市民劇場は平成30年度の審査対象 ※2 （大）：大ホール、（小）：小ホール
※3 第1424回公演は平成30年4月以降に日程変更

教育文化会館事業部

主催事業

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催した。

独奏・重奏の部、学生団体合奏の部、学生団体と社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートや楽器展示も行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：平成29年5月28日（日） 開演13:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：233人〔独奏・重奏3組（5人）、合奏15団体
（222人）、プレコンサート6人〕

入場料：無料

入場者数：838人

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストが競演する演奏会を開催した。独奏・重奏・合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

ゲストによる演奏や開演前のプレコンサートも行い、来場者の関心を高めた。



期 日：オーディション

平成29年7月16日（日） 13:30～17:10

音楽祭

平成29年9月3日（日） 開演13:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：オーディション38人〔独奏34人、重奏4人（2組）〕
音楽祭96人〔独奏12人、重奏2人（1組）、合奏76人（5団体）、ゲスト演奏1人、プレコンサート5人〕

入場料：無料

入場者数：610人

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれ、約3,200人の出演者が集い、熱気あふれる合唱祭を開催した。第1部は一般・職場・学生などのコーラスグループ、第2部はPTAなどのコーラスグループを対象に開催した。



期 日：第1部 平成29年10月15日（日） 開演10:00

第2部 平成29年10月14日（土） 開演12:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：第1部 2,174人（81団体）
第2部 1,044人（49団体）計3,218人

入場料：無料

入場者数：3,357人（2日間）

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第34号」を刊行した。

併せて、優秀作品の表彰や記念講演のほか、作品選考委員と参加者が懇談し交流を深める「さっぽろ市民文芸の集い」を開催した。



刊 行：平成29年10月27日（金）

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：延べ281人

掲載数：98点（随筆14、小説6、詩7、評論2、短歌22、
俳句29、川柳11、児童文学4、戯曲・脚本3）

発行数：900部（価格：本体1,200円＋税）

取 扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、弘
栄堂書店、コーチャンフォー市内各店、三省堂
書店札幌店、ジュンク堂書店札幌店、北海道文
学館

【さっぽろ市民文芸の集い】



日 時：平成29年11月25日（土）開演14:00

会 場：3階各研修室

講 演：「義経伝説と奇岩：文化地質学の視点から」

講 師：若宮明彦（北海道教育大学札幌校教授、北海道
詩人協会会長）

入場料：無料

入場者数：109人

⑥新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選抜された出演者による優秀な演奏・作品の演奏会を開催した。



期 日：オーディション

ピアノ部門

平成29年9月19日（火）10:30～14:36

声楽部門

平成29年9月19日（火）16:00～17:38

管弦打楽器部門

平成29年9月20日（水）13:00～17:56

音楽会

平成29年11月3日（金・祝）開演13:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

参加者数：オーディション 67人

〔ピアノ部門22人、声楽部門9人、管弦打楽器部門31人、作曲部門5人（譜面審査）〕

音楽会 21人

〔ピアノ部門6人、声楽部門3人、管弦打楽器部門10人、作曲部門2人〕

入場料：無料

入場者数：オーディション 203人

音楽会 658人

教育文化会館事業部

主催事業

⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

平成29年 8月20日（日） 14:00～15:32
演奏会

平成29年11月12日（日） 開演13:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：オーディション15人 [独奏5人、合奏10人（3組）]
演奏会15人 [独奏5人、合奏10人（3組）]

入場料：無料

入場者数：336人

⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画）と書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会も実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：平成29年12月13日（水）～17日（日）

5日間 10:00～17:00（17日は16:00まで）

会 場：札幌市民ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：157人

出展数：157点（美術部門：油彩48点、水彩39点、日本画2点、版画1点、その他17点

書道部門：漢字27点、かな3点、近代詩文書13点、墨象5点、篆刻2点）

入場料：無料

入場者数：1,032人

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じ吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：平成30年1月27日（土）～28日（日） 開演10:15

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団

出演者数：2日間計2,053人（62団体）

入場料：前売800円、当日1,000円

入場者数：2,675人

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：平成30年2月6日（火）～12日（月・休）

7日間 10:00～17:00（12日は16:00まで）

会 場：4階ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、

公益財団法人札幌市芸術文化財団
応募者数：100人
出品数：応募267点、展示138点
入場料：無料
入場者数：展覧会585人
講評会56人

平成29年度受賞者一覧



平成29年度札幌市民芸術祭大賞・奨励賞贈呈式
平成30年3月10日（土）小ホール

札幌市民芸術祭大賞（2団体、10個人）

事業名	受賞者・受賞団体名
札幌市民劇場	座・れら（演劇）
	服部 麻実（ソプラノ）
新人音楽会	反保 沙季（ピアノ）
	石垣 純子（作曲）
邦楽演奏会	石山 しおり（箏独奏）
ギター音楽祭	坂本 和奏（独奏）
市民合唱祭第1部	未来倶楽部
市民文芸	山崎 幹雄（随筆）
	秋田 彬良（小説）
市民美術・書道展	工藤 順次（油彩画）
	門脇 笙華（近代詩文書）
市民写真展	中澤 美津子

札幌市民芸術祭奨励賞（9団体、19個人）

事業名	受賞者・受賞団体名
札幌市民劇場	堅田会（囃子）
	混声合唱団響友会（合唱）
	中田友紀・浅井智子（ソプラノ・ピアノ）
新人音楽会	三上 絵里香（ピアノ）
	清水 一智子（ソプラノ）
	川口 莉奈（フルート）
邦楽演奏会	加賀恵美子、田中静恵、門田栄子、鈴木紘子、馬場俊（箏、三絃、尺八合奏）
	佐々木晶子 洞野佳子（箏合奏）
市民合唱祭第1部	CHOR AION
	ビッコロ・ヴェルデ with Channel 1
市民合唱祭第2部	コーラス・フェルマータ
	女声合唱団コロ・ドルチェ
市民文芸	石井 としえ（随筆）
	龍島 彊子（随筆）
	森 宜子（随筆）
	石丸 昭雄（小説）
	伊藤 哲（短歌）
	藤林 正則（俳句）
	川田 ひろこ（川柳）
	裕零（戯曲・脚本）
市民美術・書道展	赤石 和子（水彩画）
	笠谷 厚子（水彩画）
	西川 智範（油彩画）
	山崎 直吉（油彩画）
	樺澤 奈々（近代詩文書）
	若林 徑竹（漢字）
市民写真展	平尾 敦子
	宮田 芳明

広 報 活 動

①情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及びさまざまな芸術文化をジャンル別に解説するリーフレットを発行した。

形態・部数

情報誌「らく」 年3回 15,000部発行

リーフレット「act」 年3回 15,000部発行

②ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催し物案内、施設貸出し案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

平成29年度アクセス数：393,000件

③案内、プレイガイド

札幌市教育文化会館1階ロビーのプレイガイドにおいて、館内施設や催しの案内業務を行うとともに、主催事業や市内の各種舞台公演のチケット販売を行い、市民へのサービス向上に努めた。

④教文☆ナビ

会館に対する関心や親しみを喚起することを目的として、施設開放事業を年3回実施した。体験型イベントを充実させ、会館への関心を喚起するだけでなく、施設の空き区分を有効に利用した。



(1) 教文☆ナビ【教文事件簿 続・支配人からの挑戦状！】

期 日：平成29年8月7日（月） ①13:00～14:00

②15:00～16:00

会 場：研修室403

参加料：300円

参加者数：41人

(2) 教文☆ナビ【大ホール見学ツアー】

期 日：平成30年1月11日（木） ①14:00～15:30

会 場：大ホール

参加料：300円

参加者数：17人

(3) 教文☆ナビ【教文ほっと♡キャンドル】

期 日：平成30年2月10日（土） 15:00～17:00

会 場：会館外周

参加料：無料

参加者数：300人

⑤札幌市教育文化会館開館40周年記念事業 教文アートコレクション・アーカイブ写真展

新規

開館40周年を記念し、札幌市教育文化会館が所蔵するアート作品と、建築当時やオープン間もない頃の会館の写真など普段は公開していない資料を展示し、教文に秘められた魅力を紹介した。



期 日：平成29年7月8日（土）～7月17日（月・祝）
9:30～17:00

会 場：4階ギャラリー

入場料：無料

入場者数：417人

市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は、世界初の画家別ブルーレイ絵画全集「世界の名画～華麗なる巨匠たち～第Ⅱ部」シリーズを上映した。



期 日：平成29年4月12日（水）、5月11日（木）、6月29日（木）、7月20日（木）、8月16日（水）、9月21日（木）、10月4日（水）、平成30年1月12日（金）、2月8日（木）、3月8日（木）
開場13:30 開演14:00

会 場：第3展示室 ほか

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- | | |
|----------------------|-----|
| (1) 4月12日（水） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑪ | |
| 逃亡する天才・カラヴァッジオ | 83人 |
| (2) 5月11日（木） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑫ | |
| フィレンツェ・花咲くルネサンス | 62人 |
| (3) 6月29日（木） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑬ | |
| 世にも奇妙な画家たち | 78人 |
| (4) 7月20日（木） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑭ | |
| 謎の画家ブリューゲル 名画に残された伝言 | 67人 |
| (5) 8月16日（水） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑮ | |
| ルーベンス・絵画を武器にした巨人 | 85人 |
| (6) 9月21日（木） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑯ | |
| 農民を描いた反骨の画家・ミレー | 88人 |
| (7) 10月4日（水） | |
| 世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑰ | |
| マネの革命 絵画を解き放った男 | 52人 |

(8) 1月12日（金）

世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑱

幸せの画家 ルノワールの挑戦

82人

(9) 2月8日（木）

世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑲

印象派・新たな冒険 ドガ&ピサロ

77人

(10) 3月8日（木）

世界の名画～華麗なる巨匠たち～⑳

アルビの昼とパリの夜・素顔のロートレック

93人

入場料：無料

入場者数：延べ767人

②開館35周年記念 教文13丁目笑劇一座出張公演
～市民ギャラリー笑いの集い～

教育文化会館が実施している市民参加型喜劇事業の発表の場として喜劇公演を開催した。8年目を迎えた今回は、市民ギャラリー開館35周年を記念した、放送作家砂川一茂並びに座員による脚本のオリジナル喜劇や、観客参加型の体験喜劇などバラエティに富んだ演目により、地域に「親しみやすい市民ギャラリー」をアピールした。



期 日：平成29年5月14日（日） 13:00～17:10

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：ギャラリーハイツ町内会、札幌市教育文化会館

入場料：無料

出 演：教文13丁目笑劇一座とその仲間たち

入場者数：202人

教育文化会館事業部

主催事業

③市民ギャラリーワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的に、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体や芸術の森クラフト工房と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々な講習会を開催した。

(1) 陶芸体験教室



期 日：平成29年 7月21日（金） 10:30～12:30

13:30～15:30

平成29年 7月22日（土） 10:30～12:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道陶芸協会

体験料：1,800円（材料費込）

参加人数：54人

(2) 夏休み子ども七宝体験教室



期 日：平成29年 7月27日（木）、28日（金）

10:30～12:30、13:30～15:30

会 場：展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道七宝作家協会

体験料：500円（材料費込）

参加人数：77人

(3) 七宝体験教室



期 日：平成29年 8月25日（金） 10:30～12:30

平成29年 8月26日（土） 10:30～12:30

13:30～15:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道七宝作家協会

体験料：700円（材料費込）

参加人数：62人

(4) 冬休み子どもワークショップ



期 日：平成30年1月11日（木） 10:30～12:30
14:00～16:00

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

- 内 容：①お皿に好きな模様を描こう
体験料 1,500円
②裂き織りでカラフルなコースターづくり
〃 500円
③寄木のストラップづくり
〃 600円
④版画体験教室「ぺたぺたステンシル」
〃 300円
⑤つちぶえデコレーション
〃 300円
⑥オリジナル缶バッジをつくろう
〃 300円

参加者数：169人

④開館35周年記念 カルチャーナイト2017
～ギャラリーのひみつのたからもの～ **新規**

市内全域で公共施設や文化施設などを夜間開放し、市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」に参加した。市民ギャラリーの歴史に触れながら隠された宝を目指す謎解きイベントを実施し、施設の認知度向上とともに、普段の利用者とは異なる新規層の来館を促進した。



期 日：平成29年7月21日（金） 17:00～19:00

会 場：館内全域

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
認定NPO法人カルチャーナイト北海道（カルチャーナイト実行委員会）

参加料：無料

参加者数：113人

⑤子ども映画会

夏休みなど学校の長期休暇に合わせ、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるような芸術性の高いアニメーション作品の上映を行った。



(1) 夏休み子ども映画会

期 日：平成29年7月25日（火） 午前の部 開演10:30
午後の部 開演14:00

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：PiPiとべないホタル

入場料：無料

入場者数：午前の部75人、午後の部46人

教育文化会館事業部

主催事業

(2) 冬休み子ども映画会

期 日：平成30年1月13日（土） 開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：宮沢賢治 銀河鉄道の夜

入場料：無料

入場者数：182人

(3) 春休み子ども映画会

期 日：平成30年3月29日（木） 開演10:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：ムーミン谷の彗星

入場料：無料

入場者数：246人

⑥市民ギャラリー手づくり作品市場

地域の賑わいを創出する目的で、市民ギャラリーロビーおよび第3展示室を会場に、絵画やアクセサリーなどの工芸や手芸など市民による手づくり作品の展示及び販売を行った。



期 日：平成29年8月20日（日） 10:00～15:00

会 場：ロビー、第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

出店数：32店舗

出店料：無料

入場者数：706人

⑦中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート

地域住民の交流とまちづくり活動の理解促進を目的に、地元町内会との連携事業として、親子で楽しめるコンサートを開催した。



期 日：平成29年10月11日（水） 開演16:00

会 場：第1展示室

主 催：中央区東地区連合町内会

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

中央区東まちづくりセンター

入場料：無料

出 演：大平まゆみ（ヴァイオリン）

大島さゆり（フルート）

曲 目：ヴィヴァルディ四季 ほか

入場者数：71人

⑧開館35周年記念 市民ギャラリーコンサート

開館35周年を記念し、従来のクラシック音楽を中心としたコンサートに加え、新たに箏と尺八による邦楽演奏会を実施した。札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や札幌を中心に活躍する演奏家により、美術や書道の作品に囲まれた空間の中、アーティストとの交流や生演奏の魅力など広く芸術に触れ親しんでいただく機会を提供した。



期 日：①平成29年12月15日（金） 開演14:00

②平成29年12月16日（土） 開演14:00

会 場：①第5展示室

②第1展示室

※平成29年度札幌市民芸術祭

第70回市民美術・書道展会場内

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：ギャラリーハイツ町内会、札幌市民芸術祭実行委員会

入場料：無料

出 演：①上野裕子、竹浪真由美（十七絃）
佐藤文彦（尺八）

②五十嵐麻実（ソプラノ）
渡部美路（ピアノ）

曲 目：①篝火 ほか
②歌劇「トスカ」より“歌に生き、愛に生き”
ほか

入場者数：①113人

②146人

⑨開館35周年記念

おもいっきり！おえかきワンダーランド **新規**

展示室の広々とした空間や壁面をまるごとキャンパスに見立て、子どもから大人までが一日中「おえかき」を楽しめる機会を提供した。地域の大学と協力し、乳幼児でも安全に遊べる10mに及ぶらくがきギャラリーやペンライトによるおえかき、大人でも満足できる最新のデジタルアート映像を駆使したコンテンツなど多彩な内容により実施し、地域の拠点施設としての新しい取り組みを存分にアピールした。



期 日：平成30年2月22日（木）～3月4日（日）
全11日間

会 場：第1～3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

協 力：リコージャパン株式会社、株式会社パイロットインキ、札幌大谷大学短期大学部保育科

入場料：500円、中学生以下無料

入場者数：4,180人

⑩第46回 札幌文化団体協議会フェスティバル・展示部門

札幌市の芸術・文化の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で、市民による絵画、生け花等の作品展示と幅広い分野のワークショップを開催した。



期 日：平成29年8月18日（金）～20日（日）
全3日間

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
札幌文化団体協議会

ワークショップ：茶道、水彩画、書道、盤景

入場料：無料（ワークショップは無料～500円）

入場者数：690人（内ワークショップ参加者308人）

⑪第61回 札幌市中学校美術・書道展

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品9,564点と書道作品3,366点を一堂に展示し、作品を通し広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：平成29年11月15日（水）～19日（日）
全5日間

会 場：第1～5展示室、展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
札幌市中学校文化連盟

入場料：無料

入場者数：5,150人

参加学校数：美術部門 87校、書道部門 62校

